



PUBFUN

報道関係各位

2023年2月10日

株式会社 PUBFUN

<https://pubfun.jp/>

個人出版サービス「ネクパブ・オーサーズプレス」、
ユーザーによる Amazon.co.jp での出版数が累計 7000 タイトルを突破。
～会員数も累計 9000 名まで成長～

インプレスグループでPOD・電子出版サービス事業を手がける株式会社PUBFUNは、2023年2月10日、当社が運営する個人向けの出版支援サービス「ネクパブ・オーサーズプレス」を利用して個人出版された紙書籍のAmazon.co.jpでの累計出版点数が7000タイトルを突破しましたことを発表します。

直近の1年間で1000タイトルが新規出版されており、会員数も累計9000名を突破。個人による出版活動は確実に成長しています。



ネクパブ・オーサーズプレスは、「だれでも基本無料で」「紙の本や電子書籍を」「出版社を通さずに完全個人で」「自由に作った原稿をそのまま」「価格や発売日も自分で決めて」「在庫を抱えることなく」「1冊からamazonで出版できる」、個人出版の支援サービスです。メジャーな販路での出版・販売のハードルは大きく下がり、商業出版では難しくなっている専門性の高い企画や、自由度の高い出版を実現する著者や書籍が数多く生まれています。嗜好やニーズが多様化した現在と親和性が高いのも強みです。

昨年11月には、掲載したい画像ファイルを順番に並べてアップロードするだけで、1ページあたり1枚の画像が掲載

された本としてamazonで販売することができる新機能[イージーモード]を提供開始。写真集、イラスト集などの出版・販売活動がさらに容易になりました。

これからもネクパブ・オーサーズプレスは、“いつでも、どこでも、誰でも”参加できる、オープンな出版活動を支援してまいります。

<いま、こんな個人出版タイトルが人気です>

ネクパブ・オーサーズプレスを利用して個人出版いただいた書籍の中から、最近の売れ行き良好タイトルの一部をご紹介します。



投資ト素人が投資初心者になるための 株・投資信託・つみたて NISA・iDeCo・ふるさと納税 超入門

<https://www.amazon.co.jp/dp/B083TN6X8V/>



ブランディングの教科書 ブランド戦略の理論と実践がこれ一冊でわかる

<https://www.amazon.co.jp/dp/480209891X/>



フューチャーリテラシー Futures Literacy 過去から未来へ、「可能性の未来」を読み解くために

<https://www.amazon.co.jp/dp/4802079001/>

<ネクパブ・オーサーズプレスについて> <https://nextpublishing.jp/author>

株式会社 PUBFUN が運営する、個人・団体向けの出版支援サービスです。所定の形式の原稿ファイルを用意することで、どなたでも基本無料で紙書籍や電子書籍を出版、Amazon.co.jp で販売できます。

Amazon のプリント・オンデマンド(POD)サービス、および Amazon Kindle を活用しており、紙書籍は、読者からの注文に応じて Amazon より1冊ずつ印刷・発送されます。そのため一般的な出版や自費出版のようにあらかじめ大量の在庫を持つ必要がなく、まとまった費用も不要となりました。また出版社を通さない完全個人による出版となるため、枠にとられない出版活動が可能です。

2016年10月のサービス開始以来、累計会員数9,000名超、累計出版点数7,000点、Amazonでの累計販売数35万冊、累計販売額8.3億円と、POD出版分野では日本最大級の個人向け出版サービスに成長しています。

【PUBFUN(パプファン)】 <https://pubfun.jp/>

株式会社PUBFUN(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:福浦一広)は、株式会社インプレスホールディングスと株式会社メディアドゥの合弁で設立した、日本最大規模のプリント・オンデマンド(POD)サービス会社です。出版社・法人を対象とした「PUBRID(パブリッド)」、個人・団体を対象とした「ネクパブ・オーサーズプレス」の両 POD サービスを提供します。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【お問い合わせ先】

株式会社PUBFUN

<https://pubfun.jp/contact/>